

第33回全国介護老人保健施設大会 兵庫は各位のご支援・ご協力により滞りなく盛会の内に終えることができました。

衷心より御礼を申し上げます。ありがとうございました。

第31回宮城大会、第32回岐阜大会はコロナ感染症拡大により中止となり、今大会の企画時から果たしてコロナ禍の状況で開催できるものかどうか非常に不安を持ちつつ準備を進める中、大会参加方法も配信での参加という新しい取り組みも今回加えました。準備期間が1年余りと短く、何かと不行き届きのところもあったかと思いますが、皆様のご支援のおかげをもちまして現地参加 2,478名(招待者等含)、Web視聴 3,224のアクセスをいただき、多くの皆様から「久しぶりの全国大会に参加できてよかった」との声もいただき、嬉しい限りでございます。

また、今大会は初の試みとして大会期間中はライブ配信を実施し、大会終了後には録画配信を1ヶ月間実施いたしました。皆さんいかがでしたでしょうか。

コロナ禍においても利用者に寄り添う職員の皆さんの取り組みが、老健施設の役割・機能を旗印にそれぞれのサービスを提供できる中心的な拠点となるよう新たな時代を皆さんで作っていきましょう。

改めてご参加いただきました皆様、ご視聴いただきました皆様並びにご協力いただきました協賛企業・関係者皆様に厚く御礼申し上げます。

令和4年11月吉日

第33回全国介護老人保健施設大会 兵庫 大会会長 森村安史

